

第12回 事務局会議事録

日 時：2008年3月26日（水） 15:00～18:10

場 所：東京大学 本郷キャンパス工学部14号館806号室

出席者：村山会長、柴崎副会長、大沢次期事務局長、今井総務担当理事、

長坂財務担当理事、落合会報担当理事、

黒川 GIS 技術資格認定協会（太田副局長代理）、佐藤広報委員（正木委員長代理）

（事務局員：浅野、楠木、福田）

【報 告】

1. コピー機のリースについて
2. 古今書院への委託販売について
3. 公益法人化について
4. 日本地球惑星科学連合報告

【議 題】

5. ホームページへの既刊発行論文アブストラクト掲載について
6. 2008年度予算案について
7. 2008年度事業計画案について
8. 内規改定と担当分担について
9. 全国連携委員長について
10. 論文のデジタルライブラリ（受理日・採録決定日）について

【報告1】 コピー機のリースについて

確認された。

→ 本来、事務局内経費は事務局長の采配である。程度によっては事務局会、IT 理事会、総会の了承が必要となるので、その指針を文書化することとなった（大沢理事担当）

【報告2】 古今書院への委託販売について

確認された。

→ 著作権侵害に関する責任の所在の項を学会著作権規定に従って著作権者とすること、デジタルライブラリー上での論文取り扱いについて明示すること、の2項目を追加訂正する。

→ デジタルライブラリーの公開ポリシーは6月の稼働時までには作成する。

【報告3】 公益法人化について

任意団体から直接公益法人にはなれないことが判明した。

→ 先ずは一般社団法人（2008年12月1日以降）となる必要があるが、申請方法や審査の重要項目である公益性のチェックポイント等は4月以降に公開される。

→ 最重要は定款の準備となる。また、会計基準など年度内に決めておく必要もありそうなので、今井理事が内閣府担当者に再度確認することとなった。

→ 学会内部的には、定款の整合等重要事項の10月総会での承認を目指す。

【報告4】日本地球惑星科学連合報告

日本地球惑星科学連合の法人化にあたり、会費は年会費徴収によらず連合大会参加料でまかなうことを、当学会は支持する。

「地球人間系」セクションの設置を支持する。

【議題5】ホームページへの既刊発行論文アブストラクト掲載について（広報委員会提案）

『GIS理論と応用』既刊分の（全文のデジタルライブラリ化実現までの過渡的手段として）アブストラクトだけでも公開してはどうか。

→ 全文公開が望ましい。

→ 14-2号（2006年12月発行）以降は事務局でPDFを保管しているので、著者に著作権譲渡承諾を求めて公開し、徐々に年代を遡るようにする。

【議題6】2008年度予算案について

次年度より、滞納者は除名とし、それに伴う会計処理をする。

また、未納者リストを事務局会ベースで閲覧をし、極力声かけをすることとする。

学会の2008年度の予算にはGISCAの収入、支出ともに計上しない。過年度決算について必要ならば修正決算をする。

総会時のシンポジウム開催にかかる費用は、科目「総会運営費」を新たに設け、これを適用する。（添付予算書）

科目「税理士報酬」を、「支払報酬」に名称変更する。

KAGIS 招聘や地理オリンピックへの拠出を見越し「受入補助金」「寄付」科目を立てることを検討した。

「前期繰り入れ」「次期繰り越し」項目を設けることについて議論した（結論なし）

「積立金」活用について検討を開始する旨、総会でアナウンスする。

【議題7】2008年度事業計画案について

予算は、事業計画と連動させるのが筋である。

事業計画にはコメントも付ける。

新規事業として「デジタルライブラリー」「メールマガジン」「用語集の改定 (Wikipedia)」

「賛助会員の拡大」「学術会議、地理情報関連学会」「地理オリンピック支援」などを追記する。将来に向けての戦略的計画が必要で、本来ならばじっくり企画すべきものであり、議論する場が必要。企画委員会や運営委員会との連携を含め、大沢理事（次期事務局長）が検討することとした。

【議題8】内規改定と担当分担について

全ての規定について決定済みか否か（総会で了解されたか否か）洗い直しが必要である。総会で見直し担当の割り振り報告をする。

既に存在しない委員会の規定は事務局で保管し、理事会等で削除の承認を得ることは不要となった。

文書管理規程を設けることとし、今井総務担当理事が文案を作成することとした。

【議題9】全国連携委員長について

候補者から、北陸地方事務局長の牧野秀夫理事に全国連携委員長を依頼することとした。

【議題10】論文のデジタルライブラリ（受理日・採録決定日）について

今後受け付ける論文については、投稿日（申込書に記載の上提出される）、受理日（事務局での拝受日）、掲載日（デジタルライブラリ上の）を論文頁末に記載の上、公開することとした。書籍掲載の際も、別刷もあわせ、今後記載するようにする。なお、遡って適用することは困難なので、遡らない。本件の内容を投稿規程に明記する。

【その他1】委員会年間スケジュール策定

今井理事より、各委員会等で年間スケジュールを策定し、事務局に提出し、全体調整を行う旨、提案があり、了解された。

【その他2】賛助会員加入費割引キャンペーンの延長

村山会長より、キャンペーンを半年間（2008年10月31日）延長する提案があり、了解された。

【その他】顧問税理士との契約について

落合次期財務担当理事より、顧問税理士との契約内容及び契約継続の可否判断について協議する旨、提案された。

本件については、当学会は法人税納税義務がなく税務申告が不要であることから、3月28日、顧問税理士と落合理事が面談し、落合理事の判断で対応することが了承された。

次回の開催日

5月27日（火）15:15～ 於学会センタービル会議室（B1）